

NPO法人 相馬フォロアーチーム

ニュースレター 4月号

発行日 平成25年4月1日

3月に入り日に日に温かくなり、相馬市でも春を感じられる季節になりました。相馬市内の小中学校では卒業式や終業式が行われました。4月号のニュースレターでは、6年生を送る会、卒業式、飲酒・薬物・喫煙の害についての講話、追悼式についてお伝えします。



ありがとう



6年生を送る会

磯部小学校では在校生による6年生を送る会が行われました。6年生を送る会では、各学年が『じゃんけん大会』や『風船割り競争』、『ボーリング大会』など、それぞれの競技を企画し、6年生と競争をしていました。6年生も決して手を抜かず真剣に競技に挑み、会場は笑顔と熱気に包まれました。競技の後には、各学年の代表が6年生との思い出や感謝の言葉を伝えました。会の最後には、子どもたちと先生方が手をつないで作ったトンネルをくぐって、6年生は照れくさそうな笑みを浮かべて退場していました。



卒業式



市内の小中学校では卒業式が行われました。卒業生は引き締まった顔で、校長先生から卒業証書を受け取りました。卒業式の後、各クラスでホームルームが行われ、教室に入れにくいぐらいの保護者の方々が、最後のホームルームを参観されました。卒業生は先生方や在校生と写真を撮り、最後の思い出を作っていました。



飲酒・薬物・喫煙の害についての講話

フォロアーチームの佐藤保健師による飲酒・薬物・喫煙の害についての講話が中学校で行われました。小学5年生から中学3年生までの児童、生徒及びその保護者を対象とし、薬物依存の怖さや飲酒・喫煙の危険性などを講演しました。『皆さんは、思春期と呼ばれる時期であり、心も体も大きく変化し、大人になる準備をするためのとても大切な時期です。将来の健康づくりのための正しい知識をもち、健康であるための行動をしっかりと身に付けておきましょう。』と伝えました。



東日本大震災追悼式

相馬市では、東日本大震災から2年を迎える3月11日にスポーツアリーナそうまで東日本大震災追悼式が催され、遺族ら約500人が出席しました。国立劇場で行われた政府主催の追悼式がスクリーンで中継されるなか、震災の犠牲者を悼み黙とうがささげられました。式では、立谷市長が『震災の教訓を後世にしっかりと受け継いでいくことが私たちに課せられた使命であると信じております』と式辞を述べられました。



被災した各学校においても追悼式が行われましたが、『記念日反応』などはなく、落ち着いた様子で子どもたちや先生方から黙とうがささげられました。



～訪問活動実績～



相馬フォロアーチームでは、スクールカウンセラーが児童生徒の心のケア活動、保健師が教職員や仮設住宅にお住まいの保護者への健康相談活動を行っております。

訪問先	3月の訪問日
中村二小	5,7,12,14,19,21,22日
中村二中	4,6,7,8,11,13,14,21,27日
磯部小	1,4,5,8,12,14,15,19,21,22日
磯部中	4,6,11,12,13,18,19,27日
日立木小	5,12,19日
山上小	1,8,22日
仮設住宅	5,7,14,18,19,22,25,26,27日



～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？
事務所にて、無料の相談も承っております。
下記まで、お気軽にご連絡ください。

〒976-0042
福島県相馬市中村2丁目2-15
Tel : 0244-35-6200
Fax : 0244-35-6215
Mail : sft@soma-ft.org
HP : <http://www.soma-ft.org/>